

第19回 (教育) 分科会報告書

1. 開催日時：平成26年6月25日（水） 15：20～17：00
2. 開催場所：やめっこ未来館 学習室
3. 参加者（所属のみ）：筑後特別支援学校、南筑後保健福祉環境事務所、ふるさと、陽だまりの里、さら、八幡保育所、中広川保育園、岡山小学校、福島中学校、矢部中学校、広川中学校、西日本短大附属高校、福島高校、忠見小学校、筑南中学校、柳河特別支援学校、NPO リーベル、八女市福祉課、広川町福祉、リーベル

4. 実施内容

○講演：「今までと今から～M.Iさんの「想い」を聴く～」

講師：久留米大学 文学部 国際文化学科 英語コミュニケーション専攻 M.Iさん

○講演概要

- ・障害の受容について
- ・小学校～中学校での生活について
- ・高校受験時の対応について
- ・大学受験時の対応について
- ・今から、やりたいこと
- ・当事者の恩師

（小、中、高）からのコメント

○質疑応答

- ・同じ年頃の娘がいるが、よく外泊をする。
外泊の経験はあるか？⇒ない。

- ・肢体不自由の生徒が、同じ久留米大に今年入学した。
自宅から久留米大学まで両親が送迎。今も友達ができない。当事者は、自分からボランティアサークルに入られたのか。⇒自分から飛び込んで行った。
- ・明るい、当事者。両親の思いが感じられる。両親のことをどのように思っているか。
⇒小さい頃から家に閉じ込めず、外に連れ出してくれた。健常者との関わりもできた。

- ・小さい頃の当事者もよく知っている。友達にいろいろなお願いをする時に、遠慮する気持ちもあるのではないか。
⇒何でわかってくれないの？と思うこともあるが、言葉で伝えないと伝わらないということに気付いた。

- ・肢体不自由の特別支援学校は本人に応じた授業をする。特別支援学校に行きたいと思ったことはないのか。

⇒行きたいと思ったことはあまりない。幼稚園からの友達と離れたくなかった。

○久留米大学入学までの支援について経過説明。



